

南区社会福祉協議会 令和4年度事業報告

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響も引き続きありましたが、本会事業や各地区での地域活動は様々な工夫を行いながら進められました。

第4期南区地域福祉保健計画の推進初年度でもあり、推進していくために事業を実施しました。また、各地区の地域福祉保健計画では地区社会福祉協議会(以下、「地区社協」)を中心として、地域の状況に合わせた内容で推進することができました。

地域活動発表会では、中村地区社協と大岡地区社協からコロナ禍でも様々な工夫を行いながら継続して活動をされた事例を発表していただきました。

I	地区社会福祉協議会活動の支援	P. 3
II	生活支援体制整備事業及び地域ケアプラザとの連携	P. 6
III	地域福祉保健計画の推進	P. 10
IV	ボランティア活動支援・福祉教育・助成金	P. 14
V	あんしんセンター事業・移動情報センター事業・ 送迎サービス事業	P. 19
VI	障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業	P. 23
VII	生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援への対応	P. 26
VIII	福祉保健活動拠点（トモニー）の運営	P. 28
IX	法人運営	P. 29
X	別表（助成団体一覧）	P. 37

【参考】令和4年度 事業推進における重点目標

(1) 第4期地域福祉保健計画・地区別計画の推進を通じた地域づくり

地区別計画の策定において明らかになった地域の福祉ニーズや課題の解決に向け、地区社会福祉協議会や地域ケアプラザと連携した地域づくりを進めます。また食支援や居場所づくりなどを通じた「身近な地域のつながり・支えあい活動」を推進します。

(2) 持続可能な福祉活動・ボランティア等市民活動の支援

コロナ禍において、これまでの様々な福祉活動が地域ニーズに沿ったものか、その在り方や方法を見直し、持続可能で新たな活動モデルを提示します。また不足している担い手の発掘や育成に取り組み、住民をはじめ団体・企業など多様な主体による福祉活動やボランティア等市民活動を支援します。

(3) 災害に強い地域づくりの推進

大規模災害の発生時に地域の迅速な復興支援が行えるよう、災害ボランティアセンターの設置・運営に備えて区役所や災害ボランティアネットワーク・地域防災拠点と連携した取り組みを行います。自治会町内会や障がい当事者団体とも連携し、障がい理解の取り組みを行います。

(4) 事業継続に向けた法人基盤の強化

多様な主体による地域福祉の推進を踏まえ、本会事業の更なる選択と集中を進めます。

また広域かつ深刻な感染症の蔓延や大規模な災害など非常事態発生時の事業継続に向けた体制を整備し法人基盤の強化を図ります。

本会の会員施設・法人の公益的な取り組みを推進すると共に企業のCSR活動を支援します。

※記載されている決算の見方

(主な財源) 令和4年度決算額【令和3年度決算額】



※「トモニー」とは、南区社会福祉協議会のキャラクター名称と

南区福祉保健活動拠点（南区社会福祉協議会事務所）の名称になります。

I 地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）活動の支援

（会費・市社協補助金・共募配分金・年末配分金・基金果実）3,504千円【3,489千円】

（1）地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

① 地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）【P.32再掲】

回数	開催日、場所	主な議題
第1回	令和4年4月22日（金） トモニー多目的研修室	（1）南区地域福祉保健計画について （2）地区社協活動支援事業計画及び地区社協関係会議・研修等の日程について （3）地区社協役員の連絡先について （4）地区社協補助金（市社協）及び地区社協各種助成金（区社協）について 他
第2回	令和4年10月21日（金） トモニー多目的研修室	（1）南区サンプラプロジェクトについて （2）第7回よこはま地域福祉フォーラムについて （3）共同募金へのご協力について（お礼） （4）地区社協活動費の使い方について （5）令和4年度各種表彰について （6）善意銀行配分金の申請について 他
第3回	令和5年2月24日（金） トモニー多目的研修室	（1）地区社協の総会について （2）第7回よこはま地域福祉フォーラムについて （3）区役所・区社協共催「南区地域活動社協対象研修について （4）地区別福祉保健計画振り返り会議結果について （5）令和5年度南区ふれあい（トモニー）助成金について （6）地区社協助成金について （7）令和5年度区社協活動支援事業計画（案）及び地区社協分科会・事務局長会議の日程について 他

②地区社協事務局長会議

回数	開催日、場所	主な議題
第1回	令和4年6月24日(金) トモニー多目的研修室	ミニ研修「障がい理解について」 講師：障がい理解啓発グループ Kokua(コクア)
第2回	令和4年12月23日(金) トモニー多目的研修室	ミニ研修「ハマボノについて」 講師：健康福祉局地域包括ケア推進課 伊藤 綾子氏

(2) 地区社協役員研修

地区社協の運営支援の一環として、8月に地区社協役員研修を実施しました。

- ・日時：①令和4年8月25日(木) 10:00～12:00
②令和4年8月26日(金) 14:00～16:00

※①②同内容での実施

- ・場所：トモニー 多目的研修室
- ・テーマ：「生活状況の変化による新しい困りごとに対して地区社協だからできること」
- ・内容：令和3年度の横浜市社協主催「よこはまの地区社協全体会 2021-2022」の講演会を視聴した。グループワークを行い、コロナウイルス感染症の影響下における活動や話し合いの工夫について情報交換を実施しました。
- ・参加者：28名



(3) 地区社協の活動費・運営費等への助成

地区社協活動の充実・活性化及び支援・育成、安定した活動費確保のため、地域特性・実情に則った活動費用を助成しました。

助成金名	財源元	助成地区数	助成総額	備考
① 育成費	区社協	16 地区	1,600,000	単価 100,000
② 事業費	区社協	13 地区	1,020,000	※詳細内訳 P. 38 に掲載
③ 計画推進費	区社協	15 地区	1,847,000	※詳細内訳 P. 37 に掲載
④ 活動費	市社協	16 地区	800,000	

(4) 地区担当の配置と地域アセスメントシート・地区社協支援計画の作成及び活用

小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また地区支援記録を活用し、きめ細かく支援を行いました。

①地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等

- ・地区別計画振り返り会議 各地区1回実施
- ・総会・企画委員会、検討会・実施事業などの支援を行いました。(下表参照)

地区名	参加・支援した主な事業
お三の宮	子育てサロンほっとママ・高齢者サロンひだまり・お三の宮健康体操会・ひとあし早いクリスマス会・ふれあい食事会(持帰り)他
太田	みんなの健康づくり事業、子育てサロン「ブーブーくらぶ」、広報編集会議、お正月向けあーとひろば 他
太田東部	地区社協幹部会、オレンジの会(ひよっこり茶屋)、土曜学習サポート、まちテクラリー、こっこダイニング 他
寿東部	子育てサロンサン・サンデイ・健康体操・健康ウォーキング 他
中村	七夕フェスタ、広報編集会議、子育てサロン「ぽっかぽかランド」、子育てサロン「へいらくひよこクラブ」 他
蒔田	子育てサロン「あかいくつ」、蒔田理科クラブ、木工教室 他
堀ノ内睦町	暮らしひろがれ堀睦企画委員会、広報紙「ほがらか」編集委員会、子育てサロン「のびのび」他
井土ヶ谷	地区社協役員会議、子育てサロン「豆の木」、高齢サロン「いこい」、井土ヶ谷クイズラリー、広報編集委員会 他
南永田山王台	広報紙「さか道ころころ」編集委員会、温かい街づくり研修会 他
北永田	北永田サロン、認知症サポーター養成講座、永田小「ボッチャ&ペタンク大会」、めざみとの交流会 他
永田みなみ台	永田みなみ台地区見守り隊、認知症サポーター養成講座、百人一首のつどい、子育てサロン「まんま」、地区社協役員会、地区民児協定例会 他
六ツ川	六ツ川みまもりたい、異世代交流サロン「カーネーション」、カフェとおりみち、六ツ川地域のおでかけを考える会議、朝市サロン 他
六ツ川大池	支え合いグループ”すみれ”、地区社協勉強会、子どもフリースペース「いらっしやい」、すくすくひよっ子 他
本大岡	地区社協三役会・事務局会議、地区社協各委員会定例会、大岡川ふれあいサロン、役員・委員研修 他
大岡	大岡地区連絡協議会、大岡ふれあいサポート定例会、子育てサロンほっぺ、健康ウォーク、大岡クイズラリー他
別所	敬老食事会(配食)、スマイルサポート別所定例会、ボッチャ会議打合せ、地区社協三役会 他

②地区アセスメントシート及び地区社協支援計画の作成（16 地区）

地域の資源情報（アセスメントシート）及び地区社協支援計画を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して支援しました。

II 生活支援体制整備事業及び地域ケアプラザとの連携

(1) 生活支援体制整備事業

（市社協受託金）200 千円【200 千円】

① 推進体制

南区生活支援体制整備事業推進会議を、地域ケアプラザ所長会内で開催し、横浜市からの情報提供やプロジェクトの進捗状況の報告を行いました。

② 区域の活動

i 地域アセスメント

地域福祉保健計画「地区別計画」推進に伴う会議に参加し、地域活動の現状や課題の把握等に努め、必要に応じて地区担当職員とともに支援しました。

区役所、地域ケアプラザとともに、地域から把握した情報を定期的に共有するとともに、課題解決に向けた取り組みの検討を行いました。

ii ネットワークづくり、連携・協議の場

・区役所及び専門職団体が主催する会議への参加

（認知症カフェ情報交換会、在宅療養ネットワークの会他）

・地域ケアプラザ2層生活支援コーディネーターとともに、3つのテーマのプロジェクトを実施しました。

◆地域活動・サービスデータベースシステム【Ayamu】のWeb公開に向けたプロジェクト

・Web ページ「ヨコハマ地域活動サービス・検索ナビ」周知チラシ作成他



←周知チラシ



↑つながる講演会の様子

◆見守り啓発プロジェクト

- ・「つながる講演会～おたがいさまのタネをみつけよう～」開催
住民同士・近隣同士による「見守り合い・気かけあい」の大切を、参加者とともに学びました。

◆高齢者の社会参加応援プロジェクト

- ・「オンライン体験講習会」開催支援
区役所及び2層コーディネーター中心で実施した「オンライン体験講習会」の開催を支援しました。

iii 社会資源の拡充・開発に向けた取組

・区域協議体の開催

「高齢者の生活や地域活動の継続を支援するためのタクシー活用に関する意見交換会」

- 目的：◆with コロナの状況でも地域活動を再開する一助として既存の資源を活用した地域活動の継続支援
◆高齢者の心身の向上及び生活の充実を目的とした外出の機会を提供

③ 地域と協働した高齢者対象の取り組みの検討

日時：令和4年9月13日（火）14：00～15：30

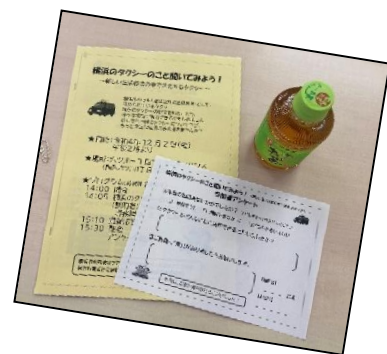
結果：民間タクシー会社7社が参加。具体的な取組を示すことで協力可能との回答をいただいた。

・タクシーの活用に向けた「タクシーの制度等」の説明会を開催

目的：横浜のタクシーの状況や地域公共交通の担い手としてのタクシーについて、またお薦めのタクシーの使い方などを学ぶ。

日時：令和4年12月2日（金）14：00～15：30

結果：六ツ川・永田エリアの活動者22名が参加。「グループでの買い物や食事会の送迎に活用したい」などの意見があった。



← ↑ タクシー説明会の様子

④ 2層生活支援コーディネーター支援

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催（10回）

横浜市等からの情報提供や連絡事項、テーマ別プロジェクトの進捗状況の報告や意見徴収、担当エリアの地域活動や支援内容の情報交換等を行いました。

- ・2層生活支援コーディネーターを含めた専門職対象オンライン研修

「個人情報を活用した地域づくり～with コロナ編/応用編～」

ZOOMを活用した専門職向け研修を実施しました。

日 時：【コロナ編】8月24、30日【応用編】2月27日、3月7日

講 師：田園調布学園大学 村井 祐一 氏

参加者：2層生活支援コーディネーター、地域包括支援センター職員、区役所職員、本会職員

- ・個別対応

2層生活支援コーディネーターが関わる地域活動への支援の方向性の検討や

「連携・協議の場（課題の共有や取り組み等を話し合う機会）」

の進め方の相談等に対応しました。



⑤その他

施設・事業所職員対象の研修

（共募配分金）19千円【-円】

「施設・事業所応援プロジェクト研修」と題し、各施設・事業所等が「地域公益（地域貢献）活動」の実施を考えるきっかけづくりを目的に研修を実施しました。

- ・日 時：令和5年2月3日（金）13：30～15：30

- ・場 所：オンライン（南区社協のみ）

- ・テ ー マ：「施設・事業所における地域公益事業とは」

- ・講 師：渋谷 篤男 氏（日本社会事業大学専門職大学院 客員教授）

鈴木 啓正 氏（特別養護老人ホーム天王森の郷 施設長）

中川 直樹 職員（泉区社会福祉協議会 主事）

- ・内 容：【第1部】基調講演「施設・事業所における地域公益事業とは」

【第2部】事例紹介「泉サポートプロジェクトについて」



(2) 地域ケアプラザと連携した地域支援

(市社協補助金) 82 千円【82 千円】

① 地域ケアプラザ等の地域交流事業等への支援

区社協の各地域ケアプラザ担当職員が、地域ケアプラザ等の地域交流事業等に参画し、運営の支援を行いました。

② 地域ケア施設連絡会の開催 (10 回)

区役所や区内地域ケアプラザ等と協働して、地域支援の方法などについて情報交換を行いました。

「南区全体の地域福祉の推進を図っていく」という目的のもと、地域支援の牽引役となるための資質向上としての研修やフードドライブを実施しました。また、関係機関との連携を深めるために、どんとこい・みなみによる「障害理解」のミニ講座を実施しました。

③ 地域ケア施設連絡会 令和4年度地域支援研修

地域交流コーディネーターおよびサブコーディネーター等を対象として、地域支援研修(多様性理解)を実施しました。

【基礎編】令和5年2月7日(月)

【講師】みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

館長 込宮 紀子 氏

王 慶紅 氏



Ⅲ 地域福祉保健計画の推進

(1) 第4期南区地域福祉保健計画の推進

(年末配分金・基金果実) 2,436千円【4,069千円】

「区民の情（こころ）が生きるまち南区」を基本理念とする「第4期地域福祉保健計画」が令和3年度末に策定され、令和4年度は具体的な取組を進めました。

また、地区社会福祉協議会が主体として推進している「地区別計画」についても、区役所・地域ケアプラザと協働し、推進支援を行いました。

①区全体計画

- ・ 第4期南区地域福祉保健計画スタートアップイベントの開催（区と共催）
- ・ 第4期計画（区社協活動計画）の取組内容の確認と進捗状況の把握を定期的実施

②地区別計画

- ・ 地区別計画「第4期地区別計画振り返り会議」の開催支援（各地区1回開催、16地区社協主催）
- ・ 各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加
- ・ 地区別計画推進費の助成（15地区総額1,847,000円）【再掲】

③啓発事業

- ・ 第31回いきいきふれあい南なんデーに参加（計画PR）
- ・ 「令和4年度南区地域活動発表会」の開催及び動画配信 ※詳細はP.12掲載
- ・ 「第4期地域福祉保健計画推進」について地域情報紙「タウンニュース」への掲載記事製作及び配布

④計画推進に向けた会議等への参加

- ・ 「地域支援チーム連絡会」「地域支援スタッフ会議」「地区カンファレンス」への参加（16地区）
- ・ 共同事務局である「区役所」と計画スタッフ会議を実施



↑ 第4期地区別計画振り返り会議の開催の様子 ↑

(2) 令和4年度南区地域活動発表会 (共募配分金) 32千円【16千円】

南区地域福祉保健計画の推進に向けて、地区社会福祉協議会や南区役所補助金の交付団体の取組状況を紹介し、南区全体で取り組みが発展していくことを目的として南区役所と共催で「南区地域活動発表会」を実施しました。

制限がなくなり、来場者がいる中で3年ぶりに開催できました。昨年につき、発表している様子を撮影し「動画配信」を行っています。(現在も公開中)

- ・日 時：令和5年2月17日(金) 13:30~16:00
- ・場 所：南公会堂(みなみん)
- ・テ ー マ：「南区地域活動発表会～地元で活動始めるヒントに～」
- ・講 師：鈴木 智香子氏(NPO法人 街カフェ大倉山ミエル理事長)
- ・内 容：地域福祉保健計画推進団体の発表
(中村地区社会福祉協議会・大岡地区社会福祉協議会)
南区役所補助金助成団体の発表
(睦町公園映画会実行委員会・っここダイニング・FUNBURGER
・子どもフリースペースいらっしやい運営委員会)
- ・当日の様子：



<動画配信>

YouTube 横浜市公式チャンネル、
横浜市南区役所（南区地域活動発表会）の
ホームページにて公開しています。



3 南区地域福祉保健計画課題別検討会への参加

南区地域福祉保健計画の取組を進めていく過程で浮き彫りになった課題について、南区役所主催の検討会及び事務局内の勉強会に参加しました。

課題テーマ①「見守りと早期発見の仕組みづくり」

課題テーマ②「地域の担い手の発掘と育成」

第4期計画「区全体計画」として関係機関同士が連携しながら、課題解決に向けた取り組みの検討を行っています。



IV ボランティア活動支援・福祉教育・助成金・善意銀行

(1) ボランティアセンターの運営と機能充実【重点】

(市受託金・前年度繰越金) 2,511 千円【2,284 千円】

①南区ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターによる相談・登録・紹介・調整を行いました。

・ボランティア依頼	319 件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む
-----------	-------	---------------------------

・個人ボランティア登録	年度	令和3年度		令和4年度	
	性別	男性	女性	男性	女性
	新規	19 人	30 人	19 人	42 人
	累計	89 人	119 人	108 人	157 人

◆ 新規団体登録 12 団体 合計 135 団体

◆ ニーズ対応率

年度	依頼件数	紹介件数	対応率
令和4年度	319 件	239 件	74.9%
令和3年度	217 件	145 件	66.8%

②南区ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
令和4年11月15日(火) 場所：トモニー団体交流室 委員9名参加	・南区ボランティアセンター事業計画の確認について ・ボランティアセンター事業報告と今後の予定 ・福祉教育事業の報告と今後の予定 ・南区善意銀行配分について 他	承認
令和5年3月15日(水) 場所：トモニー多目的研修室 委員10名参加	・南区ボランティアセンター事業について ・南区善意銀行について 他	承認

(2) ボランティア情報の発信

(市受託金) 160 千円【160 千円】

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

- ①ボランティアセンターだより「ボラぴ!!」の発行
(「社協みなみ」と同時発行) 2回 (各 88,650 部)
- ②「ニード情報」の発行 (年2回)
- ③ホームページでのボランティア募集情報の発信



(3) 南区内ボランティア団体への活動支援

①南区ボランティア連絡会

- ・「南区ボランタリーフェスタ」の「新しい生活様式」を踏まえた開催に向けた検討
- ・南区ボランタリーフェスタの開催支援

日 時：令和5年2月19日(日)

参加者：360名

- 内 容：○活動紹介・相談コーナー (ボランティア登録受付等)
○体験コーナー (手話講座、点字・アイマスク体験等)
○実演コーナー (パートナー犬とのふれあい、網戸の張替等)
○販売コーナー (障害者地域作業所のクッキー、コーヒー等)



②南区社協ホームページでの紹介

- ボランティア連絡会加入グループの紹介
- ボランティア連絡会活動紹介

③みなみクリスマス (チャリティサンタ南区版の協力)

令和4年12月25日(日)開催

- ボランティアの紹介と調整
- 講習会・研修会用の会場提供

④テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

○ 南区ボランティアセンター主催 ボランティア入門講座

令和4年8月5日（金）開催

令和5年3月6日（月）開催

○ 各種ボランティア団体主催講座 共催

- ・ 傾聴ボランティア養成講座：令和4年9月15日（木）～ 全4回 開催
- ・ 音声訳入門講座：令和4年10月4日（火）～ 全6回 開催
- ・ 誘導ボランティア入門講座：令和4年10月24日（月）～ 全3回 開催



(4) 災害ボランティアネットワーク会議の開催 (市社協補助金) 30千円【30千円】

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。

活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に行う運営委員会に加え、役員会も実施しました。

①災害ボランティアネットワーク会議総会の実施

日時：令和4年5月26日（木）

場所：トモニー 団体交流室

内容：令和3年度事業報告及び収支報告について

令和4年度事業計画及び収支予算（案）について

②運営委員会（毎月1回開催）

- ・ 災害ボランティアセンター・シミュレーション訓練について
- ・ 区内啓発イベント、講座実施について
- ・ 災害ボランティアネットワークPR活動について 等

③学習会・研修会(災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施)

○内部研修 災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練

- ・ 図上訓練

日 時：令和4年8月31日（水）

参加者：17名

- ・ 吉野町市民プラザ

（センター設置第一候補地）

日 時：令和5年2月13日（月）

参加者：27名



④災害ボランティアセンター・運営マニュアルの検討

運営マニュアルをシミュレーション訓練や定例会で活用・検討しました。

⑤広報（PR）活動

地域イベントや地域防災拠点の運営委員会や訓練に参加し、防災備蓄品の紹介やPRチラシを活用しながら広報活動に取り組みました。

⑥他団体との協働

◎区役所との協働

災害ボランティアセンター設置時の役割や情報共有の確認を行いました。

また、災害ボランティアセンター設置にあたって、シミュレーションにむけての準備を行いました。

◎神奈川県・横浜市及び他区災害ボランティアネットワーク連携

横浜市災害ボランティアネットワーク総会及びブロック連絡会

横浜市災害ボランティアネットワーク・ブロック別連絡会（鶴見・神奈川・西・中・南）オンラインにて実施

（5）福祉教育の推進

（市社協補助金）80千円【31千円】

①福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや福祉学習授業プログラムづくりへの支援を行いました。

◎福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応コマ数	調整数	延参加人数	内 容
小学校	1	1	15	26	高齢者についての質問回答と高齢者疑似体験の実施
中学校	4	14	43	805	聾者による講話、高齢者による講話・高齢者疑似体験セット、聾者による講話・ボッチャ・車いす・点字・手話・誘導體験、認知症サポーター養成講座
高校	1	1	6	12	区社協見学及びボランティアセンターについての説明
地域	0	0	0	0	
その他	1	2	8	15	高齢者疑似体験
合計	7	18	72	858	

②福祉機材の貸し出し実績

車いす：10台 アイマスク：80枚 白杖：57本

スロープ：0セット 点字板：40セット 高齢者疑似体験セット：22セット

(6) 南区ふれあい助成金（トモニー助成金）の配分

（市社協補助金・共募配分金・基金果実）8,521千円【8,575千円】

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。

また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

①南区ふれあい助成金配分審査委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
【第1回】 令和4年5月17日（火） 参加者 5名	審査基準、 配分団体審査他	承認
【第2回】 令和4年11月7日（水） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告 参加者 6名	令和3年度助成金 返還団体について	承認
【第3回】 令和5年2月16日（木） 参加者 6名	配分団体報告、次年度助成金制度について他	承認

②周知方法

- ・「社協みなみ」への掲載
- ・ホームページでの動画配信

※動画視聴が困難な方のみを対象とした動画上映会を実施しました。

③助成金配分結果 ※助成金配分団体の詳細は、P.39 掲載

◎年間事業

配分件数 105件（配分総額8,290,000円）

◎新規立上げ事業

配分件数 3件（配分総額120,000円）

(7) 善意銀行の運営

(寄付金) 1,689 千円【4,559 千円】

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・NPO 等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

①金銭寄付

	件数 (件)	寄付金額 (円)
個人	10	1,090,000
団体	19	583,247
合計	29	1,673,247

②物品寄付

	件数 (件)	寄付内容
個人	19	ランドセル、図書カード、 お菓子、介護用品、雑巾、衛生 用品、野菜苗他
団体	37	
合計	56	

③配分結果 ※配分団体の詳細は、P.42 掲載

A. 備品購入や修繕に関する整備費

13 団体 956,000 円

B. 区域で活動しているネットワーク組織の活動運営費

4 団体 270,000 円



V あんしんセンター事業・移動情報センター事業・送迎サービス事業

(1) 権利擁護事業の推進 【重点】 (市社協受託金・利用料) 862 千円【838 千円】

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

① 初回相談

	高齢者	障がい者	その他	合計
令和3年度	54 件	29 件	1 件	84 件
令和4年度	73 件	29 件	1 件	103 件

【相談者内訳】

行政 41 件・ケアマネジャー 37 件・包括支援センター 10 件・障害支援機関 3 件
本人 2 件・他区 AC 2 件・その他 8 件

② 利用状況

内 容	令和3年度 (4年3月末)	令和4年度 (5年3月末)	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	127件	123件	4件減
預金通帳等財産関係書類など 預かりサービス	6件	5件	1件減
利用者(契約者数)	127名	123名	4件減

※増減の内訳は、新規契約23名、終了27名

【終了事由内訳】

死亡10名・入所9名・他区へ移管2名・本人申出1名 後見制度へ移行5名

【後見制度への移行内訳】

後見4名・保佐1名

③ 研修の開催

○生活保護制度および困窮者支援制度研修

令和4年8月29日(月) トモニー 多目的研修室

講師：南区生活支援課ケースワーカー

参加者：19名



○権利擁護講座「やさしい成年後見講座」の開催

浦舟地域ケアプラザと共催で、成年後見制度についての講座を開催しました。

令和4年11月18日(火)

「やさしい成年後見講座」

講師：大野 高志氏

(司法書士・大野司法書士事務所代表)

参加者：22名

会場：トモニー多目的研修室



④ 出張説明会の開催

あんしんセンターの業務内容等について、様々な場面で説明しました。

令和4年9月28日(水) 南区生活支援課 係会議

令和4年11月21日(月) 南区成年後見サポートネット 計画相談員向け研修

⑤ 市民後見サポートネットの開催

市民後見人の活動支援の一環として、市民後見サポートネットを開催しました。

令和5年1月30日（月）

参加者：38名

会場：南区役所 701・702 会議室



⑥ 関係機関との連携

- ・地域包括支援センター連絡会・社会福祉士部会への参加
- ・成年後見サポートネットワーク・専門職会議への参加
- ・エンディングノート（南区版）の配布

(2) 移動情報センター

① 南区移動情報センターの運営（市社協受託金）8,292千円【8,217千円】

事業委託を受けて、障がい児・者のための移動に関する相談窓口を運営するとともに、「移動情報センター」事業への理解促進に努めました。

- ・相談窓口の運営（相談件数：124件）
- ・推進会議の実施（3回）
- ・事業所連絡研修会の実施

令和4年12月16日（金）

「自閉症スペクトラムの特性理解と支援～子どもへの実践支援について学ぶ～」

講師：横浜市中部地域療育センター

地域支援室 宮本真人氏

参加者：8名



②ガイドボランティア事業

(市補助金) 2,146 千円【1,586 千円】

ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティアのコーディネートや育成等を行いました。

- ・支援対象者登録：64 名
- ・ガイドボランティア登録件数：89 名
- ・ガイドボランティア入門講座の実施

日時：令和4年10月24日(月)・31日(月)・11月7日(月)

内容：誘導ボランティアの基礎知識・誘導體験(屋内外)

講師：誘導ボランティアグループつばさ

参加者：15 名



(3) 送迎(外出支援)サービス

(市社協受託金・利用料) 2,210 千円【2,556 千円】

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施しました。また、外出支援サービスの一環としてタクシー代替事業のコーディネートをしました。

① 送迎サービスの実施(区社協独自事業)

	令和3年度	令和4年度	前年度比較
年間利用回数	3回	10回	7回増
利用実人数	2名	2名	0

② 外出支援サービスの実施(横浜市委託事業)

	令和3年度	令和4年度	前年度比較
年間利用回数	46回	41回	5回減
利用実人数	13名	10名	3名減

VI 障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業

(1) 障がい者の生活支援の充実

①南区障がい児者団体連絡会への活動支援

- ・ 定例会への参加（毎月第1火曜日）※中止あり
- ・ 幹事会への参加（毎月1回）※中止あり
- ・ 南区役所庁舎「にこにこ☺みなみ」活動支援（通年）

②南区学齢障がい児支援運営委員会への参加・協力（区補助金）267千円【242千円】

南区みなみフレンド事業として、新型コロナウイルス感染症に考慮した小規模分散かつリモート型開催で「集まっても安心・離れていても参加できる」オンラインダイビングツアーを実施しました。（総参加者 50名）

③南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討や連絡会のほか、障がい福祉作業所作品展覧会を開催しました。

④南区サンタプロジェクト

（協賛金）205千円【280千円】

○ ミニ訪問サンタ

コロナ禍であっても障がい理解を促進し、地域活動の場を通じた障がい当事者と地域がつながる機会を持ち続けていくことを目的に「ミニ訪問サンタ」を実施しました。

実施にあたっては、横浜南ロータリークラブおよび同クラブ会員の皆様よりご寄付等をいただき、南区内地区社会福祉協議会協力のもと、区内 11 地区 19 か所（子育てサロン・高齢者食事会・高齢者サロン）、子育て支援拠点6か所の地域活動の場へ事業所製品とフォトブックをお届けしました。

○ 南区自立支援協議会とのコラボ企画

南区自立支援協議会が主催する南区障がい福祉作業所作品展覧会内において、専用ブースを設け、来場者にクリスマスプレゼントを配布しました。



(2) 南区子どもの居場所づくりネットワークの運営

(年未配分金) 60 千円【99 千円】

児童虐待（特にネグレクト）やひとり親世帯などの経済的な困窮に加えて、関係性の貧困を含む様々な困難のある世帯などの事例が多い南区の現状を踏まえ、身近な地域での「居場所づくり」と必要な支援の「セーフティネット」の必要性を考慮し、「子どもの居場所」について、課題の整理や情報共有などを定例会で行うとともに、様々な活動を行いました。

①南区子どもの居場所づくりネットワーク定例会等の運営

南区役所と共同事務局になり、毎月第4水曜日に定例会を開催、運営しました。また、定例会前には、ネットワーク参加者への提案事項を確認する等、有意義な会議となるよう事務局会議を開催しました。

②子どもの居場所活動団体交流会の開催

南区区内における身近な地域での子どもの居場所づくりの支援の一つである「活動団体の相互支援の機会づくり」の一環として、活動団体の関係づくり及び情報交換を目的に開催しました。

〈第1回〉 令和4年7月6日（水） 10:00～12:00 フォーラム南太田 参加者：32名	・衛生管理の注意喚起について ・国・県・市・区のネットワークの状況について ・情報交換 「資源確保(食材シェアの仕組)と地域連携の現状」について
〈第2回〉 令和5年2月22日（水） 10:00～12:00 フォーラム南太田 参加者：32名	各エリアで実施した交流会やイベントの実施について、情報交換



③南区子どもの居場所マップの作成

原則南区内における「子どもの居場所」団体に関するマップの情報を更新し、ホームページにアップしました。本年度は新たに掲載団体の増加に伴いページ数も増えました。



④子どもの居場所づくりに関わる相談対応・調整

「子どもの支援活動への寄付をしたい」という区民からの問い合わせに、区役所と共に対応し、子どもの居場所活動団体へ寄付品に関する情報提供を行いました。

新たに子ども食堂を立ち上げたい団体への相談や、他団体の見学のつなぎ、ケアプラザへの情報提供を行いました。

(3) 食事サービス団体連絡会の運営支援

地区社協が実施主体の高齢者食事サービス団体が、円滑に運営できるよう支援しました。サービス向上のため、講習会「バランス良く食べよう～野菜の測定 350g 程度のくらい？」や情報交換会、みなみ桜まつり出店に向けての話し合いなど年6回実施しました。

(4) 敬老月間高齢者訪問事業の実施

100歳を迎えられた方29名に敬老祝品を郵送しました。

VII 生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援事業への対応

(1) 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託金) 3,380千円【3,379千円】

①社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付制度を実施しました。

<新規相談件数>

資金名	令和3年度	令和4年度	前年度比較
生活福祉資金	149件	174件	25件増
不動産担保型生活支援資金	0件	5件	5件増
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	0件	0件	増減なし
総合支援資金	0件	11件	11件増
臨時特例つなぎ資金	0件	3件	3件増
合計	149件	193件	44件増

<新規貸付申請件数>

資金名	令和3年度	令和4年度	前年度比較
生活福祉資金	39件	37件	2件減
不動産担保型生活支援資金	0件	0件	増減なし
要保護世帯向け 不動産担保型生活支援資金	2件	1件	1件減
総合支援資金	0件	0件	増減なし
① 生活支援費	0件	1件	1件増
② 住宅入居費	0件	0件	増減なし
③ 一時生活再建費	0件	0件	増減なし
臨時特例つなぎ資金	0件	0件	増減なし
合計	41件	39件	2件減

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例貸付の件数は別途記載

(2) 生活困窮者自立支援事業への対応 (県社協受託金) 5,790 千円【20,602 千円】

①新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた

生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金及び総合支援資金について、令和2年3月25日より特例措置が設けられ、相談対応を開始しました。特例措置は令和4年9月30日で終了しました。

のべ相談対応件数(令和4年4月1日～令和4年9月末時点) 3,005 件
(うち、受付件数: 416 件)

特例貸付償還にかかわる相談、手続き支援を行いました。

	令和4年度
償還免除・任意免除	3 件
償還猶予	11 件

※令和4年12月開始



②生活困窮者への食糧支援 (共同募金配分金) 161 千円【161 千円】

日々の食事や食生活に課題がある生活困窮者からの相談を受け、セカンドハーベストジャパン(日本初のフードバンク)と連携し、食糧支援を行いました。

令和4年度利用件数: 104 件(令和3年度利用件数: 56 件)

③南区役所主催フードドライブ事業への協力

区役所が実施するフードドライブで集まった食品について、困窮者支援への活用を目的に、提供・譲渡に関する覚書を取り交わすとともに、子どもの居場所や地域の高齢者サロン活動など、必要に応じた配分を行いました。



Ⅷ 福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

（１）南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営

（市受託金・利用料）16,835千円【16,358千円】

令和3年度より5年間（令和3年4月1日～令和8年3月31日）、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営しています。社協の強みであるボランティア育成・相談・支援・コーディネート機能を活かし、地域住民が日常的に相互に支え合える地域社会の実現に向けた取組を推進しました。また、拠点の一角に「PR紹介コーナー」を設け、区内の福祉保健活動団体の活動紹介を行えるようPRしました。

①利用登録団体数 74団体

②福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	令和3年度	令和4年度	前年度比較
団体交流室	551	698	147件増
多目的研修室	501	566	65件増
点字製作室	231	282	51件増
録音室	128	143	15件増
対面朗読室・編集室	338	469	131件増
合計	1,749	2,158	409件増

③利用登録団体懇談会の開催・避難経路確認の実施

拠点利用団体同士の交流の場をつくり、それぞれの団体のつながりを強めることで福祉活動のさらなる充実を図ることを目的として、拠点利用登録団体を対象に利用団体懇談会と避難経路の確認を行いました。

日 程：令和4年12月14日（木）

場 所：トモニー 多目的研修室

参加団体：34団体

（うちオンライン参加 7団体）

参加人数：28名



避難経路確認中 ↑

IX 法人運営

(1) 適正な法人運営【重点(4)】

①理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の開催

(場所はすべて トモニー多目的研修室)

・理事会(4回)

回数	開催日および承認日	人数	議案	結果
第1回	令和4年6月7日(火)	7名	(1)令和3年度南区社協事業報告について (2)令和3年度南区社協収支決算報告について (3)顧問の選任について (4)評議員選任候補者の推薦について (5)評議員選任・解任委員の選任について (6)評議員選任・解任委員会の招集について (7)令和4年度第1回評議員会の招集について (8)経理規程の改定について	承認
第2回	令和4年9月8日(木)	10名	(1)評議員選任候補者の推薦について (2)評議員選任・解任委員会の招集について	承認
第3回	令和4年11月10日(火)	9名	(1)令和4年度第1回補正予算案について (2)令和4年度第2回評議員会の招集について	承認
第4回	令和5年3月9日(木)	9名	(1)評議員選任候補者の推薦について (2)評議員選任・解任委員会の招集について (3)令和4年度第2回一般会計補正予算案について (4)令和5年度事業計画及び予算(案)について (5)福祉基金設置規程の一部改正について (6)指定管理者の保有する保有個人データの開示等の請求に関する標準規程の一部改訂について (7)本会役員等損害賠償責任保険契約について (8)令和4年度第3回評議員会の開催について	承認

・評議員会（3回）

回数	開催日	人数	議案	結果
第1回	令和4年6月23日（木）	23名	(1) 令和3年度南区社協事業報告について (2) 令和3年度南区社協収支決算報告について (3) 理事の選任について (4) 本会経理規程の改定について	承認
第2回	令和4年11月25日（金）	15名	(1) 令和4年度第1回補正予算案について	承認
第3回	令和5年3月24日（金）	21名	(1) 令和4年度第2回一般会計補正予算案について (2) 令和5年度事業計画及予算（案）について (3) 理事の選任について (4) 福祉基金設置規程の一部改正について (5) 指定管理者の保有する保有個人データの開示等の請求に関する標準規程の一部改訂について (6) 本会役員等損害賠償責任保険契約について	承認

・評議員選任・解任委員会（3回）

回数	開催日および承認日	人数	議案	結果
第1回	令和4年6月7日（火）	3名	(1) 評議員の選任について (2) その他	承認
第2回	令和4年9月14日（火）	4名	(1) 評議員の選任について (2) その他	承認
第3回	令和5年3月9日（木）	3名	(1) 評議員の選任について (2) その他	承認

②監査会の開催

監事2名により、令和3年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日 時：令和4年5月27日（金） 場所：トモニー 対面朗読室

(2) 会員の拡充、自主財源の確保 (正会費・賛助会費) 5,027 千円【5,038 千円】

①正会員の加入促進

施設やボランティア団体等に加入を呼びかけました。引き続き、加入促進に取り組めます。

②賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集しました。区民や法人のみなさまからいただいた賛助会費は、地域福祉活動への支援、地域福祉の啓発、生活困窮者への支援などに活用しました。

<正会員加入状況>

	令和3年度	令和4年度
団体・法人	205 団体	205 団体
個人	266 名	266 名



③福祉施設分科会 寄付物品配分会

区内の企業・法人等からも大変多くの寄付物品（お菓子や飲料、生活雑貨や衛生用品、文具や清掃用品等）をお預かりし、配分することができました。

配分品は各施設において、施設入居者や利用者、要援護者の支援等へ活用されました。

日時：令和5年3月10日（金）13：30～14：00

場所：南区福祉保健活動拠点 多目的研修室

参加施設数：22 施設（高齢者施設、保育施設、障がい者施設、地域ケアプラザ、救護・更生施設他）

寄付協力団体（順不同・敬称略）

横浜植木株式会社、 大山祇命神示教会

区内フードドライブ品（取扱：南区役所・収集事務所）

フードバンクかながわ、NTT テクノクロス 他



→
配分会
の様子
←



(3) 区社協事業推進体制強化【重点】

①各種分科会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	開催日	場所	人数	主な議題	結果
民生委員・児童委員分科会	10回	区民生委員児童委員協議会と同時開催	区役所会議室	正副会長 32名	(1)生活福祉資金償還残高のお知らせ配付、援助記録票の整備について (2)共同募金街頭募金の協力依頼について 他	承認
自治会町内会分科会	1回	令和5年 2月20日(月)	区役所会議室	16名	(1)分科会長及び副分科会長の選任について (2)南区社協専門委員会委員の選出について (3)南区社協理事の選出について	承認
地区社会福祉協議会分科会	第1回	令和4年 4月22日(金)	トモニ一多目的研修室	34名	(1)南区地域福祉保健計画について (2)地区社協活動支援事業計画及び地区社協関係会議・研修等の日程について (3)地区社協役員の連絡先について (4)地区社協補助金及び地区社協各種助成金について	承認
	第2回	令和4年 10月21日(金)	トモニ一多目的研修室	29名	(1)南区サンタプロジェクトについて (2)第7回よこはま地域福祉フォーラムについて (3)共同募金へのご協力について (4)地区社協活動費の使い方について (5)令和4年度各種表彰について (6)善意銀行配分金の申請について	承認
	第3回	令和5年 2月24日(金)	トモニ一多目的研修室	30名	(1)分科会長及び副分科会長の選任について (2)理事・監事の選出について (3)専門委員会委員の選出について (4)地区社協の総会について (5)第7回よこはま地域福祉フォーラムについて (6)区役所・区社協共催「南区地域活動発表会」について (7)地区別福祉保健計画振り返り会議結果について (8)令和5年度南区ふれあい(トモニ一)助成金について (9)地区社協助成金について (10)令和5年度区社協活動支援事業計画(案)及び地区社協分科会・事務局長会議の日程について	承認

福祉施設分科会	第1回	※書面表決	-	-	(1)正副会長について (2)理事候補者の推薦について (3)各種委員の選出について	承認
当事者部会	第1回	※書面表決	-	-	(1)正副部会長について (2)理事候補者の推薦について (3)各種委員の選出について	承認
福祉関係団体分科会	第1回	※書面表決	-	-	(1)区社協評議員候補者の選出について	承認
	第2回	※書面表決	-	-	(1)正副分科会会長について (2)理事候補者の推薦について (3)各種委員の選出について	承認

②各種委員会の開催（表記のない会議の場所はトモニー多目的研修室）

委員会名	回数	開催日	人数	主な議題	結果
		開催場所			
南区福祉功労者顕彰審査委員会	第1回	令和4年9月8日(火)	8名	(1)南区社会福祉功労者顕彰審査について	承認
南区ふれあい助成事業審査会	第1回	令和4年5月17日(火)	5名	(1)助成金審査基準について (2)助成金申請団体審査について (3)助成金配分について	承認
	第2回	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決	6名	令和3年度南区ふれあい助成金返還団体について	承認
	第3回	令和5年2月16日(木)	6名	(1)令和4年度ふれあい助成金配分結果について (2)令和5年度ふれあい助成金配分(案)について	承認
「社協みなみ」編集委員会	第1回	令和4年5月25日(水)	5名	第88号の紙面内容について 紙面の検討、編集	
	第2回	令和4年7月21日(木)	4名		
	第3回	令和4年10月5日(水)	5名	第90号の紙面内容について 紙面の検討、編集	
	第4回	令和4年11月24日(木)	4名		

南区ボランティアセンター運営委員会	第1回	令和4年11月15日(火) トモニー団体交流室	9名	・ボランティアセンター事業について ・善意銀行配分について 他	承認
	第2回	令和5年3月15日(水)	10名	・ボランティアセンター事業について ・善意銀行について 他	承認

(4) 各種連絡会との連携や情報交換 【再掲】

- ①南区ボランティア連絡会活動への支援
- ②南区障がい児者団体連絡会活動への支援
- ③南区食事サービス連絡会活動への支援
- ④南区子どもの居場所づくりネットワークの運営



(5) 苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し振り返りを行っています。

申出・対応件数 0件

(6) 広報啓発

①南区福祉活動功労者感謝の会開催

(年末配分金) 124千円【113千円】

南区内の社会福祉活動に貢献された個人・団体を表彰しました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から歓談やミニコンサートの時間は設けず、授賞式のための開催となりました。

- ・日時：令和4年11月17日(木) 14:00~15:00
- ・場所：ARC横浜(浦舟福祉複合施設12階)
- ・福祉功労者顕彰 表彰10名(個人・団体) / 感謝4名(個人・団体)
- ・区長、会長、受賞者、
推薦者の方々と記念撮影



②南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

(共募配分金・年末配分金) 3,190 千円【2,711 千円】

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年4回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

第87号・第89号はタウンニュースに掲載、88号・第90号は各種部会・分科会から編集委員が参加し、紙面づくりを行いました。

- ・発行回数：年4回（第87号、第88号、第89号、第90号）発行
- ・発行月：令和4年6月、9月、11月、令和5年2月
- ・発行部数：第87号・第89号 32,300部（新聞折込・区内公共施設）
第88号・第90号 88,650部（区内世帯に全戸配布）



88号



90号

③南区社協ホームページの運営

(共募配分金) 261 千円【261 千円】

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。また、ホームページのトップページの見直しを行いました。

アクセス件数 45,378 件（年間）

<掲載内容>

- 南区社協って（財源・組織・会員）
- 活動内容
（送迎・地区社協・福祉教育・善意銀行）
- ボランティアセンター
- あんしんセンター
- 福祉保健活動拠点
- 移動情報センター 他



④南区福祉保健活動拠点（トモニ）のPR

例年、福祉保健活動拠点 PR の一環として実施していた、浦舟複合福祉施設納涼祭は中止、さらに他のイベントも縮小されての開催となり、PR の場は多くはありませんでした。そんな中でもトモニギャラリーの周知を各所で行うことで、年間を通して利用して頂けました。



← トモニ
ギャラリー

ラフォーレ
さくら作品展

(7) 福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

- ◎日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
- ◎神奈川県共同募金会南区支会
- ◎南保護司会
- ◎南区更生保護女性会
- ◎南区遺族会



〈地区社協活動費・計画推進費配分〉

地区名	市社協補助金		地区別計画推進費	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	全地区 50,000	ふれあいオセロ大会	150,000	ふれあいスポーツ大会
太田		みんなの健康づくり 事業	80,000	高齢者食事会（1団体） 助成、HP 立ち上げ
太田東部		高齢者食事会	150,000	助成金事業（7団体）
寿東部		健康体操・ウォーキ ング等	150,000	広報紙「えん」の発行
中村		七夕フェスタ	150,000	広報事業（広報紙）
蒔田		高齢者サロン 「ふれあいサロン」	150,000	高齢者サロン・広報紙
堀ノ内睦町		いきいき堀睦会	150,000	暮らし広がれ堀睦まつ り・子育てサロン・広報 紙・防災フェア
井土ヶ谷		クイズラリー	0	申請なし
南永田山王台		グランドゴルフ大会	37,000	高齢者食事サービス「す みれ会」
北永田		北永田サロン	150,000	ふれあい昼食会・地区社 協広報紙・高齢者健康づ くり
永田みなみ台		永田みなみ台地区 見守り隊	100,000	おしゃべり会
六ツ川		六ツ川ふれあい 演芸大会	150,000	地区社協広報紙発行
六ツ川大池		みんなの音楽祭	120,000	広報紙発行
本大岡		にこにこウォーク	150,000	広報紙発行（年2回）
大岡		大岡地区健康福祉 まつり	10,000	大岡地区健康福祉まつり
別所		クイズラリー スマイルサポート	150,000	高齢者食事会
合計	800,000		1,847,000	

※上記配分対象事業は、申請時点のものです。

〈地区社協事業費配分〉

地区名	共同募金配分金		年末たすけあい配分金	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	80,000	グランドゴルフ大会	0	<未申請>
太田	50,000	高齢者食事会 (1団体) 助成	0	<未申請>
太田東部	0	<未申請>	0	<未申請>
寿東部	30,000	子育てサロン・健康づくり活動運営支援	0	<未申請>
中村	80,000	地域活動助成金	0	<未申請>
蒔田	80,000	一人暮らし高齢者日帰り旅行	50,000	太巻きづくり・健康麻雀大会
堀ノ内睦町	80,000	高齢者食事会・高齢者定期訪問	0	<未申請>
井土ヶ谷	0	<未申請>	0	<未申請>
南永田山王台	0	<未申請>	0	<未申請>
北永田	80,000	高齢者健康づくり	50,000	もちつき交流会(NPO 法人めざみとの交流)
永田みなみ台	20,000	サポート委員会	50,000	広報紙
六ツ川	80,000	保健体操会・子育て支援事業(ポッチャ)	0	<未申請>
六ツ川大池	80,000	カフェやすらぎ・民生委員研修会・すくすくひよっ子	0	<未申請>
本大岡	0	<未申請>	50,000	農業体験(収穫祭)
大岡	30,000	大岡朋の会 白朋苑ボランティア 中里友の会食事会	0	<未申請>
別所	80,000	社会福祉活動および助成事業	50,000	ふれあい祭り・敬老食事会
合計	770,000		250,000	

※上記配分対象事業は、申請時点のものです。

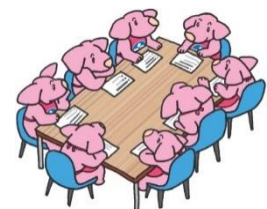
〈南区ふれあい助成金配分団体〉

※一部略称

I 要援護者支援区分			
1) 集いの場活動			
NO	団体名	申請事業	配分金額
1	自立支援の会グループねこの手	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	400,000
2	永田みなみ台ほっとサライ	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	400,000
3	ホットサロン大丸	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	300,000
4	サロン花もよう	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	298,000
5	六ッ川野外サロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	180,000
6	みなみクラブ うたごえ喫茶	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	180,000
7	サロンおおの	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	150,000
8	子育てサロン ぽてと	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	120,000
9	ふれあい友の会	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	120,000
10	市民グループ「子どもと本」	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	120,000
11	笑いStationWEST	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	120,000
12	サロン花籠	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	100,000
13	前里町ふれあいサロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	99,000
14	カフェとおりみち	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	90,000
15	パワーアップいきいきクラブ憩いの家	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	90,000
16	土曜学習サポート	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	80,000
17	子どもフリースペース ”いらっしゃい”	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
18	ボランティアグループなごみ	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
19	朝市サロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
20	高齢者サロンひだまり	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
21	子育てサロン ほっとmom	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	80,000
22	太田東部ドンドン会	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
23	中一園芸サロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
24	カトレア会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
25	子育てサロン「ブーブーくらぶ」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	80,000
26	ひだまり	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	80,000
27	中里こどもふれあい広場いきいき	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
28	歌声サロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
29	NPO法人 みんなの海山交流学校	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
30	原の台ふれあいサロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	80,000
31	大樹	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	70,000
32	三春台ふれあいサロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	65,000
33	交流サロンカーネーション	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	60,000
34	大岡川ふれあいサロン	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
35	すみれ会	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
36	夢見会	如・ミデ 伊・ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
37	子育てサロン「豆の木」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000

38	高齢者サロン「いこい」	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
39	白菊会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
40	子育てサロン まんま	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
41	サロンかみさん	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
42	さくら会	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
43	子育てサロン サン・サンディ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
44	やまゆり会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
45	ちとせ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
46	みんなのカフェメロン	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
47	白梅会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
48	子育てサロンあかいくつ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
49	本大岡 子育てサロンさくらんぼ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
50	みんなの居場所（こもれ日）	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	50,000
51	あやめ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
52	子育てサロンすくすくひよっ子	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
53	へいらく ひよこクラブ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
54	子育てサロン ぱんだ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	35,000
55	ぽっかぽかランド	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	30,000
56	井土ヶ谷サロン 幸励	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	30,000
57	みんなの居場所「絆」	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	20,000
58	大岡地区子育てサロンほっぺ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	20,000
59	健康サロンカフェ「やすらぎ」	加ノミデ 伊ビス・茶話会・認知症カフェ等	10,000
60	子育てサロン のびのび	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	10,000
2) 家事・生活支援活動			
61	NPO 法人 ひだまりの森	電話相談	400,000
62	NPO 法人いのちとこころ	電話相談	300,000
63	リリーフクラブ	住民同士の助け合い活動	160,000
64	支え合いグループ すみれ	住民同士の助け合い活動	90,000
65	大岡ふれあいサポート	住民同士の助け合い活動	80,000
66	スマイルサポート別所	住民同士の助け合い活動	80,000
67	生活応援団 ちょぼら	住民同士の助け合い活動	50,000
3) 配食活動			
68	グループ” まんな”	配食	50,000
4) 送迎活動			
69	移動サービスW. Co. ららむーぶ南	送迎	350,000
II 障害児者支援区分			
1) 障害児者支援活動・当事者活動			
70	泉の会	リハビリ目的等の集い事業	100,000
71	スポーツリハみなみ	障害者スポーツ	100,000
72	りんどう倶楽部	リハビリ目的等の集い事業	90,000
73	スワロー	余暇支援・青年学級	60,000
74	まるわの会	リハビリ目的等の集い事業	60,000

75	たんぼぼクラブ	余暇支援・青年学級	60,000
76	南区地域精神保健家族会(みなみ会)	リハビリ目的等の集い事業	40,000
77	親の会・ぶるーぽぴい	余暇支援・青年学級	25,000
2) 視覚・聴覚障害者支援			
78	ボランティアグループ「ピノキオ」	視覚・聴覚障害者支援	50,000
79	誘導ボランティアグループつばさ	視覚・聴覚障害者支援	50,000
80	手話サークル たまご	視覚・聴覚障害者支援	50,000
Ⅲ 福祉のまちづくり区分			
81	ボランティアグループ傾聴みなみ	施設病院支援ボランティア	40,000
82	星の子探検隊	子育て支援活動(自主的な活動)	40,000
83	ジャリンコKIDS	子育て支援活動(自主的な活動)	40,000
84	みなみ・おもちゃ病院	おもちゃドクター	40,000
85	たんぼぼの会	外国人支援	40,000
86	でんでん虫ブラザーズ	セルフヘルプグループ	40,000
87	さくらんぼ	外国人支援	40,000
88	NPO 法人 CAP かながわ	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
89	とも南 日本語教室	外国人支援	40,000
90	NPO 法人「楽しい日本語の会」	外国人支援	40,000
91	生活の発見会 横浜第二集談会	セルフヘルプグループ	40,000
92	わたぼうし教室 横浜	外国人支援	40,000
93	IE みなみ 日本語教室	外国人支援	40,000
94	日本語でスマイル	外国人支援	40,000
95	お三の宮ふれあい食事会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
96	NPO 法人六ツ川ふれあい福祉の会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	30,000
97	MOA みなみ健康生活ネットワーク	地域住民交流(お祭り、運動会等)	30,000
98	サロン・みちくさ	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
99	六ツ川四丁目フルーツバスケット	子育て支援活動(自主的な活動)	28,000
100	みなみ遊ぼう会・ぷらねっと	地域住民交流(お祭り、運動会等)	20,000
Ⅳ 健康増進区分			
101	きらきらクラブ	健康増進事業	10,000
102	ステージみなみ	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
103	響-HIBIKI-	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
104	南区三曲会	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
105	蒔田地区『パソコン教室』	健康増進事業	10,000
新規立上げ団体			
106	山芋の会	サロ・ミデ イービス・茶話会・認知症カフェ等	40,000
107	サロンド歌謡六ツ川	サロ・ミデ イービス・茶話会・認知症カフェ等	40,000
108	「ありがとう食堂」	会食会・子ども食堂・地域食堂	40,000



〈善意銀行配分団体〉

	団 体 名	使 途	配分額
1	お三の宮地区社会福祉協議会	備品購入（グランドゴルフ道具一式）	100,000
2	NPO 法人 WooMoo 子どもの居場所ツバメ	備品購入（おもちゃ、文具、iPad 他）	100,000
3	助け合いグループ「春一番」	備品購入（ノートパソコン）	93,000
4	寿東部地区社会福祉協議会	備品購入（空気清浄機）	90,000
5	子育てサロン “つくしんぼ”	備品購入（空気清浄機）	88,000
6	前里町ふれあいサロン	備品購入（空気清浄機）	88,000
7	六ツ川地区社会福祉協議会	備品購入（エプロン、食事会備品）	80,000
8	子どもグループ-らいっしゅい運営委員会	備品購入（クイックテント、長机）	70,000
9	NPO 法人スマイルオブキッズ	備品購入（洗濯機）	68,000
10	ちとせ会	備品購入（プロジェクター、スクリーン）	65,000
11	NPO 法人るんと	備品購入（手洗い場蛇口の自動水栓化）	56,000
12	ステージみなみ	備品購入（活動用ベスト）	35,000
13	南区婦人部連絡会	備品購入（活動用ブルゾン）	23,000
14	南区子ども会連絡協議会	活動運営費	100,000
15	南区災害ボランティアネットワーク	活動運営費	100,000
16	南区視覚障害者福祉協会	活動運営費	40,000
17	南区区民少年野球大会実行委員会	活動運営費	30,000
	合 計		1,226,000